



並木中等story

令和2年9月30日号

当たり前だけど凄いこと

NPOのワールド・ビジョン・ジャパンで学んできたことを書きたいと思います。

家がある 水が蛇口から出る 友達と話ができる 学校に行ける 勉強ができる
これらのことは皆さんには当たり前のことですよね。アジアのある国では、土地は国の物で、国民は借地権を取り、家を建てます。Aさんは両親から2週間後に家を出ないといけなと言われてました。行政が高速道路を作るので家を取り壊すのだそうです。国の土地なので苦情は言えないということです。アフリカのある国では、水道、電気などのインフラが整備されていないところがあります。そのため、6歳を過ぎたBさんは毎朝晩に何キロかを歩いて水汲みに行きます。当然、学校に行く余裕もないので友達も近所の子どもだけです。ラテンアメリカに住むCさんは10歳ですが、学校には行かず、ゴミ捨て場に金属拾いに行きます。家計を助けるためです。

家がある 水が蛇口から出る 友達と話ができる 学校に行ける 勉強ができることは日本では当たり前のことですが、凄いことでもあることを自覚し、この豊かさを活かす生活をしてください。



祝 《令和2年度県総文祭囲碁部V2》

青柳博紀さんが水戸第一高等学校で開催された令和2年度県総文祭囲碁の部で優勝。2連覇を達成しました。これにより、来年1月に開催される関東大会への出場権を獲得しました。おめでとうございます。